

科目名		授業形態	担当教員名	
臨床支援技術学		講義	郡司嶋 一輝	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
15 時間 （ 1 単位）		8 回	1 年次	後期
授業の目的・概要				
内視鏡業務また心臓カテーテル業務において、臨床工学技士の仕事の占める割合は年々増えてきている。この2つの業務について、原理、使用デバイス、業務の流れについて解説する。また輸液ポンプやシリンジポンプといった病棟で頻繁に使用される医療機器についての講義も行う。				
授業の到達目標				
内視鏡、心臓カテーテル業務等で臨床実習を通して得た知識をさらに深める。臨床現場に入った後に、業務内容を理解するための基礎知識を習得する。				
授業計画				
回	内容			
1	臨床工学技士における内視鏡業務について			
2	内視鏡検査（上部、下部）			
3	内視鏡治療（ESD、EMR、da Vinci）			
4	臨床工学技士における心臓カテーテル業務について			
5	カテーテルインターベンション（関連機器とその使用方法）			
6	カテーテルアブレーション（関連機器とその使用方法）			
7	輸液ポンプやシリンジポンプ（使用方法とトラブル対応）			
8	まとめ			
成績の評価方法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
筆記試験	100%			
レポート・課題				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
最新臨床工学講座 医用治療機器学		篠原一彦	医歯薬出版	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
自由記載				
備考				